

月刊

さわやか

第54号
平成23年10月15日

《発行》
公益社団法人
日野市シルバー
人材センター
日野市山野本町2-4-7
0421581-8171

第3回地域班長会議を開催 各新委員長を紹介 活発な討議再来

第3回地域班長会議が9月13日、生活・保健センター2階講座室で開催されました。今回から新しい地域委員会が主催。同委員会の金田委員長の司会で会議が始まりました。

初めに、北村会長、今井副会長、安藤常務理事の三役がそろって挨拶。北村会長はセンターの核組織である5委員会がやっと8月から本格スタートしたいきさつを説明。今井副会長はその間の曲折を、安藤常務理事は今年度の委託契約の特徴を語りました。

次いで各委員会委員長の紹介に移り、糸井総務委員長、有賀事業委員長、渋谷女性委員長、三輪安全管理委員長、金田地域委員長の順に、自己紹介と活動状況の説明を行いました。

その後、討議に入り、各地域班



第3回地域班長会議で挨拶する北村会長

長と三役、各委員長との間で活発な質疑応答が交わされました。主な質問や意見、要望は公表される就業率は就業の実態を反映していない。何かいい工夫はできないか？

秋の地域班会議にも理事に

会員数
平成23年8月31日
1,807名
男性 1,386名
女性 421名
入会者数
8月 30名
(男24名、女6名)
但し、退会者12名

出席してもらいたい。討議資料を用意してもらいたい

地域班会議の出席率は、各班ではらつきが大きい。会議に参加した理事の感想は？

会議出席率は班長努力の差

と の資料用意は検討する。と事務局が応答。 に対してはある理事から「班長により雰囲気違う。出席率のいい班は班長の努力の積み重ね。他方、理事の側には勉強不足があり、大いに反省する」との発言がありました。

西平山2班長に山口氏

西平山班は10月1日付で1班と2班に分割されました。1班の班長はこれまで西平山班長の倉澤博氏ですが、2班班長には新たに山口忠史氏が選任されました。第3回地域班長会議では山口新班長が紹介され、挨拶しました。なお、日野4班では依然、班長不在が続いています。

理事会の審議・決定記録は会員どなたも閲覧できます。事務局にお申し出ください。

自転車総合保険の案内チラシを本紙に折り込んでいます。

今回6ページ建て
3、4面は地域班会議での質問にお答えします(上)
4面は地域班長だより
5面は各委員会の動静

リサイクル・フェア

11月6日(日)に開催！！
会場=リサイクル事務所
(ふれあい橋北側)

再生家具、再生自転車(20台限定)を廉価販売。地場野菜、模擬店も取り揃えています。(042-581-5960)

日野市リサイクル事務所

全地域班一斉清掃

10月16日(日)に実施
します
地域委員会

女性会員の増強に向けて

女性比率の多い2地域班が 状況報告 第3回地域班長会議

	女性会員数	比率
新町班	28名	43.8%
平山1班	18名	33.5%
全33班	415名	23.2%

(数字は7月末現在)

第3回地域班長会議(9月13日)では、女性委員会の渋谷委員長から、とくに女性会員の多い、または出席率のよい地域班の報告をお願いしたいとの提起があり、新町班の吉野班長と平山1班の高木班長がそれぞれ報告しました。

新町班(吉野班長)

7月末の数字で班員64名中、女性28名、43.8%。昨年は46%ありました。うち60代が20名と7割以上。70代が7名、80代が1名。女性の就業率は高く、60代で90%。

女性会員が多い理由をあげるのは難しいが、継続会員が多くやめる人がいない、就業と同時に

趣味を生かす人が多い、などの点をあげることができず。平山1班(高木班長)

班員54名中、女性は18名、33.3%。特徴は、入ってくる人も多いが、やめる人も多いこと。

他の特徴は、地域班会議への出席率が計18名(女性6名)で33%と高いこと。出席者の女性比率も33%。その理由として、呼びかけ文書を出てみよつと、いつ気になるよう工夫、会議直前に班長が電話をする、外で会えば挨拶する、等々があげられます。

女性比率20%以下の地域班は、女性会員増強の「宝庫」

右の地域班長報告は、女性会員増強策に重要なヒントを与えているように思います。つまり、女性比率20%以下の地域班(全体の多数を占める)はむしろ、女性会員増強の「宝庫」です。各班がそれぞれ1人でも2人でも女性会員を増やせば、全体の女性比率アップに大きく貢献します。(↑)

会員1800名を突破

第四次中期計画の数値目標に到達。8月末で1807名に(女性23.3%)。(↑面題字下の表参照)

定時総会、地域班会議、社会奉仕活動参加を考慮しています
就業調整委員会

公共職場に就業を希望する会員の選定を行っている就業調整委員会では最近、就業申込用紙に定時総会および地域班会議への参加の有無を記入してもらい、これを判定基準の一つにしています(第一条件ではないが)。さらに今後は社会奉仕活動への参加についても記入してもらおう意向です。

以上は、第3回地域班長会議で今井副会長が明らかにしました。以前はこの基準はありませんでした(本紙第44号1面参照)。

月刊さわやか第52号(公共)申込用紙の事例 (下欄に記入事項を記載)

参考のためにお聞かせ下さいいづれかに

- 6月22日に開催された第62回定時総会に
出席した
委任状を出した
委任状を出さなかった
未入会だった
- 春の地域班会議に
出席した
出席しなかった
未入会だった

理事会二ニュース

第8回理事会 9月28日
審議事項 正会員の入会
報告事項 8月事業実績、各委員会の報告

センター行事日程

10月16日(金) 全地域班一斉清掃 各地
11月6日(日) リサイクル・フェア リサイクル事務所

入会説明会参加は女性31%

会員数の女性比率(8月末で23.3%)より多いのは示唆的です。

入会案内説明会の参加状況

月	参加者数(女性)	
	平成23年	平成22年
4	46(11)	32(6)
5	34(13)	39(12)
6	48(14)	61(25)
7	41(11)	41(14)
8	35(16)	28(5)
9	28(7)	41(13)
計	232(72)	242(75)
	女性31.0%	女性30.99%

配分金の支払日

- 10月20日(木)
- 11月18日(金)
- 12月20日(火)
- 1月20日(金)
- 2月20日(月)
- 3月19日(月)

テレホンサービスは
042-581-0555

地域班会議での質問に

お答えします(上)

平成23年度「前期(春の)地域班会議」で寄せられた質問から次の18項目を上下2回に分けてお答えします。(地域委員会)

A 総務委員会関係

1 定時総会への出席が少ないが対応策は考えているのか?

回答 土・日に開催するとか、あるいは内容の充実を含め、多くの方が参加できるような総会のあり方を検討していきます。

2 定時総会を日曜日に開催できないか?

回答 問1と一括回答とします。

3 理事会での決定事項は、ある程度会員に公開すべきではないか?

回答 法律により理事会の審議等内容は、会員以外の方も議事録を常に事務局で閲覧できます。会員に知らせるべき決

定事項は、『月刊さわやか』等でお知らせします。

4 就業条件に定年があるのであれば、会員にも定年を設けるべきでは?

回答 センターにおける活動には、就業活動と組織活動があります。安全管理の観点から年齢制限を設けている一部の業務はありますが、会員の条件に定年を設けることはありません。

5 入会申込み時に就業できる曜日を記入しているが、選考時にどう生かされているのか?

回答 就業申込は、募集の際に注意事項などを確認して申込みむことが条件となっています。したがって、申込者は働くにあたっての諸条件をクリアで

B 事業委員会関係

きているものと判断します。参考程度に確認します。

6 民間事業者を圧迫しないように就業活動すべきとする方針はいかがなものか。高齢世帯のご家庭を対象にサービスを増やし、地域の安全安心に貢献するサービスを考案、提供すべきと思うがいかがか?

回答 現在、事業委員会および女性委員会において、就業の場の拡大を目的とした市内各家庭へのアプローチを模索しています。センターの理念でもある「共働共助」を指します。これはと思うアイデアがありましたら、ぜひともお聞かせ下さい。

7 就業開拓してとんどん仕事を取ってきてほしい。

回答 高齢者の就業市場は本当に厳しいのですが、就業開拓専門員がコツコツと積み上げた営業活動が実を結び、明星大学や角上魚類をはじめ、一

般のご家庭や事業所から発注をいただくようになりました。今後はこれらの仕事に従事した会員の評価が問われます。われわれの実績でさらなる仕事を呼び込みましょう。

8 民間からの募集についても公開すべきである。また、募集の結果を依頼主に伝えていないという事例があったと聞いている。

回答 『月刊さわやか』第52号から、直近の募集および応募状況についてご報告するよう改めましたのでご覧ください。募集の結果を知らせていなかった事例があったとすれば、今



平山1班の地域班会議 (H23.7.3)

後このようなことがないよう徹底します。

9 募集案内には記載されていないのに、年齢制限があるのはどうしてか？

回答 年齢制限は、安全管理の観点から一部の就業に設けられています。民間事業所からの発注の場合、その事業所の就業規則が前提となつて、センター会員は何歳までと決められてしまう場合もあります。

10 搬送班と植木班、植木班と草取り班の間にいろいろと問題があるようだ。全体的な調整をお願いしたい。

回答 今後の課題と受け止めて対応します。

C 地域委員会関係

11 ボランティア活動の活性化を図るには、工夫が必要と考える。例えば、予算が伴うことではあるが、参加者に一食分のご飯代ぐらい出すことは考えられないか？

いか？

回答 各地域主体で行うボランティアはあくまで無償と考えますが、全地域班一斉清掃など統一的に行う事業において、公益法人として可能かどうか検討します。

12 ボランティアジャンパーは新規導入できないならば、希望者購入(販売)方式にできないか？

回答 ボランティアジャンパーについては、今後作製することはありませんので、ご理解ください。

13 ボランティア活動を行った場合、シルバー総合保険の対象になるか？

回答 センターの活動は、就業活動と組織活動に分けられ、ボランティアは組織活動になります。ボランティア活動中の事故はシルバー総合保険の対象になります。事前に日時や活動場所等を事務局までご連絡ください。

地域班長だより

南平3班 田邊正臣

南平3班は会員数65名で、わが班の地域班会議、毎月のボランティア活動については月刊さわやかでも紹介されましたが、前任班長さんのご指導・ご鞭撻、会員皆様の絶大なる協力もあり、出席率約50%をキープしています。

私は今年度からEブロックのリーダーを拝命

しました。前年度から懸案事項を就業者選考基準になつている地域班会議・社会奉仕活動への出席率低下」に関連して、若干提言させていただきます。

北村会長が今年の年頭に当たり、時代に即した強い体質の日野市シルバー人材センターを作り上げるよう努力したいという趣旨の挨拶をされました。そして、4月1日から公益社団法人日野市シルバー人材センターとして生まれ変わり、新定款では「社会奉仕活動」が

シルバー人材センターの目的の一つになりました(第3条)。

そこで、お願いがあります。

地域班会議、社会奉仕活動への参加」は会員の義務。この点を就業者選考の判定基準にぜひ加味していただきたい。

班員の方からも、一生懸命社会奉仕活動している人が選考に漏れ、入会して一度も参加したことがない人が選考される事例があり「不公平」との声が多く聞かれます。

地域班会議 社会奉仕活動 就業者選考基準に！

毎月の駅前清掃参加者には、ボランティア活

動への参加が仕事につながると思つている会員さんもあります。

私は定年後、健康で充実した老後をと考え、シルバーの

会員になりました。地方の友人は仕事をしたくても仕事が少ない、ありつけない人が多いと聞いています。日野市に住んで仕事があり、就業できる自分分は幸せです(近くの中学校で校舎管理業務に就業しています)。



豊田駅南口に掲揚された横断幕

《10月普及啓発月間》 センター横断幕を豊田駅構内に掲揚

毎年10月は、全国シルバー人材センターの普及啓発月間。当センターでは例年、JR中央線豊田駅のご厚意で、PR用の横断幕を同駅コンコースに掲げさせていただいてきました。今年は、通行者によく目立つ南口線路沿いのフェンスの一角に掲げています。

横断幕は昨年、スロウガンを一新しました。会員から公募した作品「シルバーで明るく元気な日野市をつくらう」。文字や色調も新

しくし、左端にシルバー都連合のマーク「シルバー君」をあしらっています。ご愛顧をよろしく。

普及啓発活動の提案をぜひ

「普及啓発月間」に当たり、当センターでは横断幕掲揚のほかチラシ配布を行ってきましたが、写真パネルの活用等を含め他にどんな活動が可能か、会員の皆様のアイデアをお寄せください。

「年賀状」印刷を承ります

(喪中ハガキも承ります)

サンプル掲示及び受付

センター (581 8171)

及びリサイクル事務所

(581 5960)

受付 11月7日(月)より随時

お渡し 受付から5日後

締切日 12月16日(金)

ハガキはご持参願います。

料金は、例えば白黒の場合、

30枚まで1300円です。

お好みの写真を入れたい場

合、ご相談に心じます。

各委員会の動静

【総務委員会】

第4回委員会を9月6日に開催主として諸規定の見直しをした。

当面の10月普及啓発月間をはじめとする広報活動についても討議。

10月3日、事務局との連携で豊田駅にセンター横断幕を掲揚。

10月4日、第5回委員会開催。

【事業委員会】

9月12日、第3回委員会。テレビホンサービスの応募状況、就業開拓の状況について報告を受ける。

今年度の事業目標として独自事業、就業開拓について討議した。

【地域委員会】

第3回委員会(9月22日)の討議内容は、地域班活動アンケートの集約と活用、地域班会議の質問事項の取扱いについて。

アンケートの集約内容は、『月刊さわやか』10月号配付時に班長に手交。分析活用は今後討議する。

【女性委員会】

9月8日、臨時委員会を開催。女性会員増強のチラシ460枚を

作成、14カ所の設置施設を選定。9月12日、第3回委員会開催。9月21日、調布市SCの視察研修を実施。目的は、女性会員の就業活動状況など。

【安全管理委員会】

7月21日 第1回安全管理委員会開催。23年度実施項目協議。

9月2日 転倒予防講習会。

10月20日 第2回安全管理委員会開催予定。第1回委員会の課題整理、今年度就業現場巡回の実施スケジュール調整。

それってなに?

団体自転車総合保険

自転車事故による傷害、自転車による賠償事故を補償する自転車総合保険。シルバー保険と違い、個人による任意加入方式ですが、最近の自転車事故急増のためシルバー会員に対しては、センターを窓口とする団体保険(加入者20名以上が条件)として扱います。東京都SCの場合、取扱代理店は都SC連合の東京しごと財団。引受保険会社は(株)損害保険ジャパン(東京 西新宿)。当センターでは事務局が12月から受け付けを開始する予定。

日野工業高等学園生徒100名

南平丘陵公園で実習 当センター会員が指導

日野自動車(株)の企業内訓練校である日野工業高等学園の生徒たち約100名は8月3日、南平丘陵公園で園路や階段に砂利を敷く実習を行いました。同公園で生徒たちの実習は、地域貢献を兼ねたもの。これまで砂利敷きのほか、草取り、池の清掃等を含め毎年行っており、今年9年目。

同公園では、当センターが管理・清掃業務を請け負い、3名の会員が常時就業しています。この日の実習で生徒たちは、用意された4tトラック4台分の砂利を運んで公園内の園路や階段に敷き詰める作業を、5時間にわたって行い、東京しごと財団 安全パトロール指導員が当センター来訪

東京しごと財団の安全 適正就業パトロール指導員の丸山眞弘氏が9月27日、当センターを来訪、当センターの安全・適正就業の取り組みを点検するとともに、必要な助言を行いました。

〔平成23年度安全標語佳作から〕

控え目と 心のゆとりで

安全を

三宅 省三程久保



実習を指導する会員(右端) = 長堀氏撮影

ました。当センターの就業会員たちは、率先して生徒たちの作業の指導に当たりました。

また、この公園では、シルバ世代中心のボランティア組織「南丘陵木林を愛する会」が活動しており、この日の実習にも参加、同組織代表でシルバ会員でもある橋本幸久氏(前理事)が挨拶しました。作業状況は日野ケーブルテレビで放映されました。

桑原さん(万願寺2班々長) 陸上400m都大会)で優勝

万願寺2班班長の桑原重興さん(7)は、日野市陸上競技クラブ所属のスホーツマンでもあります。さる9月4日、駒沢陸上競技場で行われた東京都陸上競技大会に日野市代表の一人として参加、50歳以上のシニア部門の400m競走で優勝しました。

桑原さんは壮年のころからマラソンに親しんでこられ、都大会のシニア400m競技には7年前から参加、毎回優勝してきました。

今年度事故、計8件に

傷害事故6件、賠償事故2件

当センターの事故状況は、9月に入って傷害事故が2件、賠償事故が8月報道漏れの1件を含め計2件と、合計8件になりました。この結果、今年度は早くも上半期で昨年度の計6件(傷害3件、賠償3件)を上回りました。事故内容は次号に掲載します。

市実施の特定健診、生き生き健診は必ず受けましょう

問合せ先 市健康課、保険年金課

お元気ですか

公益社団法人となって新しい女性委員会が5人のメンバーでスタートしました。

元理事の男性2人と、女性は新理事、新委員、私の3人です。ベテランから新人まで、男女混合のチームです。

「女性委員会に男性が？」と言われたこともありましたが、むしろの方がいいのです。

最初は照れくさそうにしていた男性2人も一カ月、二カ月と経ってみると、今ではさっぱりしたものです。

職場や会議の席で度たび話題になる「適材・適所」をこの委員会では大いに活かし、高い精度をもって、事を進めて行く。そして丁寧に、確実に実績を積み上げてこそ会員増強、就業機会の開拓・拡大という女性委員会の規程にある文言に沿うことができると思っています。

同時に魅力ある楽しい企画も検討中です。工夫と気力で、フェードアウトにならないよう、第一のゴールを目指しています。

(渋谷善子)